

JICA 海外協力隊連携派遣 2023 年度第 1 回の募集が始まりました

【JICA 海外協力隊連携派遣とは】

JICA と連携した海外ボランティア派遣に関心のある団体（含民間企業）から推薦された人材を、当該団体と JICA の合意により協力隊として派遣する制度です。提案団体には、派遣される人材を通じ、開発途上国の課題解決に貢献するとともに、帰国後には協力隊経験を組織内や地域社会に広く還元いただくことが期待されます。

【対象団体】 民間企業、自治体、大学、業界団体、NGO など

【JICA 海外協力隊参加のメリット】

- 日本では経験できない開発途上国（含むインド）の厳しい環境の中で、参加者は、グローバルな視野、創意工夫・企画力、精神力・忍耐力、語学力、コミュニケーション力が培われ、現地でのネットワークを築くことができます。
- その国の言語、文化、（商）習慣に精通し、人脈も有する JICA 海外協力隊経験者は、当該国はもちろんの事、他の国であっても即戦力候補となります。

【連携派遣によるメリット】

- **グローバル人材の育成**
開発途上国での貢献活動や事業展開、多文化共生の推進等、グローバル人材の育成を必要とする団体に、JICA 海外協力隊の連携派遣は効果的です。
- **開発途上国での幅広い JICA の活動が皆さんのニーズにお応えします**
JICA の各国への協力方針等と照らし合わせながら、各団体のニーズに基づく提案を検討いただけます。
- **推薦人材の派遣**
連携派遣案件では、提案団体から推薦された方を対象に選考するため、提案団体の意図した人材の派遣、人材育成が可能です。
- **グローバルな事業展開の可能性**
本連携派遣を通じて開発途上国との接点が生まれます。派遣国を含めた開発途上国の状況を理解することで、今後のグローバル展開の礎として頂けます。また、派遣された隊員による提案に基づき、JICA の他の協力スキームとも連携した新たな海外展開も期待されます。
- **組織としての社会貢献活動**

JICA と派遣団体との連携により派遣される隊員は、派遣団体のサポートを受けながら派遣国の課題解決に取り組むため、組織としての社会貢献活動にも繋がります。

- **安心・安全 万全のサポート体制と経費支援**

語学学習を中心とした訓練、渡航費用や現地での活動・生活にかかる経費、また安全面・健康面のサポートを先方政府および JICA から提供・支援します。

【連携事例】

- 江崎グリコ株式会社 様
派遣国：エクアドル、ベトナム、フィリピン、ガーナ、カメルーン 等
職種：農産物加工、化学・応用科学、マーケティング、品質管理・生産性向上 等
- 同志社大学 様
派遣国：インド
職種：ラグビー（長期、短期）
- 富山県 様
派遣国：ブラジル
職種：日本語教育

その他の事例は下位のウェブサイトからご覧いただけます。

[JICA 海外協力隊 連携派遣の活用事例 | JICA 海外協力隊](#)

【募集期間】

第1期：6月15日～7月14日

第2期：7月15日～8月15日

【応募相談の実施】

応募を検討している団体は、JICA 青年海外協力隊事務局参加促進課へ関心表明をいただくことで、応募相談、応募書類提出までのコンサルテーションを行います。以下のウェブサイト内にある「ご相談フォーム」（様式1）を電子メール添付にてご連絡ください。

（宛先：jvtpg_gs@jica.go.jp）

詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

[JICA 海外協力隊 連携派遣 ～ご相談・応募方法～ | JICA 海外協力隊](#)